

宮城学院女子大学が目指す、

宮城学院女子大学の究極の強みは、キリスト教を基盤としたリバーラル・アーツ教育にあります。この普遍性のある教育によって培われた能力と感性は、具体的な活動領域の如何を問わず、社会活動や職業活動において不可欠な課題解決能力を、根底において支えるものだからです。130年にならんとする伝統と不断の教育改革は、無言のうちに、そのような能力を卒業生に与え、それぞれの持ち場で不可欠な人間力を生み出してきたのです。

その伝統と実績を慕って、宮城県内はもとより、東北地方各県、さらには関東地方等からも学生が入学して来ます。学生たちは、管理栄養士や保育士、教員などの専門職を養成する学科から、人間の営みについて探求する人文系学科まで、多様な10学科で学んでいます。そのすべてが、自然に恵まれた一つのキャンパスの中にはあります。そのため、多様な背景と専門、価値観を持つ学生の間に、各々の夢を語り合い切磋琢磨する機会が、自然に生まれるのです。不確実な状況での確かな対処行動を探ることのできる人間が生み出されているのです。

企業の皆様にも、是非、本学の学生たちの持つ潜在能力や自主性、表現力を感じていただき、積極的に採用に結びつけていただければ幸いです。



宮城学院女子大学 組織図概要



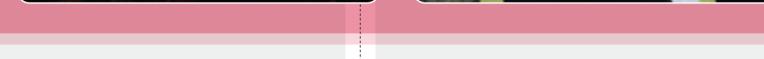
このような就職(キャリア)支援を展開しています。

1年生

マンツーマン相談

就職専門職員との面談
進路の悩みには、職員がていねいに相談にのります。
いつでも・誰でも・気軽に来れるのが特徴です。

2年生



3年生

双方向メール

大学↔学生PC(携帯)の情報送受信
学内WEBシステムを使い、学生PC(携帯)からメールでの就職相談・質問が可能です。また、返信や学内説明会情報の告知等をメールで発信します。

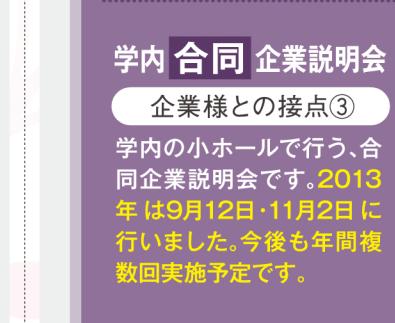
履歴書のチェック・面接の練習

面接練習
専門家や経験豊富な職員により、模擬面接・集団面接・グループディスカッションの練習を行います。本番を想定した実践経験を積んでいます。



OGとの集いカフェ

卒業生(社会人)のバックアップ
社会に出て働いている本学先輩を囲んで、様々なお話し、質疑応答を行います。学生からは積極的な質問が行われます。



専門家の講演会・セミナー

様々な業界の“今”的情報
様々な道の専門家が、学内で講演を行います。この講演での気づきがきっかけとなり、自分の新しい可能性へ挑戦する学生も増えています。

ジュニア・アドバイザーの就職活動体験報告会

ジュニア・アドバイザーに聞こう 内定者(4年生)のバックアップ

「ジュニア・アドバイザー」とは、内定を獲得した4年生です。どのような考え方・行動で就職活動に臨んだのかを、後輩である在学生に直接話します。講演ではなく、学生からの積極的な質疑応答を中心に行われるのも特徴です。

毎週月曜日の就職ガイダンス 2013年度

公務員対策や、マナー講座まで、幅広い内容です。
年間23回開催します。

宮城学院女子大学主催企業研究会

企業様との接点①
本学主催 最大規模の合同企業説明会です。2013年は2月22日にAERで行いました。(402名の学生と、79社の企業が参加)

職業適性検査・性格検査

公務員講座・専門家のマナー講座etc



インターンシップ

公的団体・民間企業との連携を取っているため、学生には多くのインターンシップの情報を提供しています。また、学内でも年間を通してインターンシップを実施しております。

学生自ら企業などへ問い合わせ、自主的にインターンシップに参加しているケースもあり、積極的に企業研究・仕事理解などに取り組んでいます。

宮城学院女子大学リエゾンアクションセンター(MG-LAC)

学生のプロジェクト型自主活動を支援する機関です。各種ボランティア団体、自治体、NPO、そして外部団体から本学学生へのボランティア依頼やコラボレーションのお申し出も、受け付けております。

プロジェクト型自主活動

学生が主体となって発信する各種プロジェクトです。MG(宮城学院)災害復興ボランティアや、おもしろいこと・やってみたいことを形にする「さなぎプロジェクト」などがあります。
(宮城学院女子大学の学生による課外活動の取り組みは「大学基準協会」から最高ランクのS判定をいただきました。)